

三原市の未来予想図とは？

对

2005年度 (社)三原青年会議所理事長

平田 靖

YASUSHI HIRATA

談

が合併し、新三原市として生まれ変わりあたり(社)三原青年会議所 平田三原市長を迎へ、新市の将来像を見もったまちづくりのために、まちに対談を行いました。

て盛り上げていただければと思います。



市民が満足する 経営の質が高いまちとは？

理事長 私たちは企業活動を行う上で、どうすれば経営の質を高められるか青年会議所活動を通して考えています。それはお客様のニーズに合わせ企業自身が変ってゆく、顧客の立場に立った考え方。そして、経営者としてリーダーシップを発揮し自ら意識変革することで、社員のやる気を起こすことになるということでした。そのノウハウを取り入れている行政もありますが、行政の質を高めるという面では、どのようにお考えでしょうか？

市長 行政職員の発想も、市民のニーズを考え、お客様である市民の立場に立った行動が出来るかが、経営品質を高める一番の方法だと思います。

現在、三原市では「目標管理」を始め
ており、指針を基に仕事の目標を立て、
確実に実行してゆき、コスト意識と期日
を厳しく管理しています。そして、「行政
評価制度」により行政の企画・事業に
対して、目的がどれだけ達成されたかと
いう、「成果」の部分に着目して市民の
声が反映される行政運営を行います。

理事長 そうですね、市民の立場に立った考え方で行う行政運営が、市民と行政による協働のまちづくりへの重要な要素となるでしょうね。

市長 市役所の窓口の対応は良くなっているように思いますが、まちで行う様々な事業などで市民と接する時の対応は、まだまだではないかという印象です。これからも市民に愛される行政となるよう、努力してゆかなければなりませんね。

また、協働のまちづくりについても、三原青年会議所から多くの提言を頂きました。

理事長 私たちも行政の方たちの意見も取り入れて、共にまちづくりを行ってゆきたいと思います。本日は、ありがとうございました。